

7月の 園便い



2019年 新潟青陵幼稚園 園長 加藤由美子

昨年の夏（現在小3のはじめちゃん、青ばら2のつむぎちゃんのお姉ちゃん）
 買い物に行った際、基本的に身なりに無頓着な娘が珍しくこれが欲しいといった帽子がありま
 した。普段は買わないような高価なものでしたが、なかなかない機会だったので思い切って買
 って、毎日気に入って学校に通っていました。
 ところが、ある日、帰宅すると帽子をかぶっておらず・・・
 母「どうしたの？」
 娘「わかんない・・・なくなって、忘れ物ボックスにも入ってなかった・・・」
 母の心（登校したら帽子の置き場は一つだし、なくすの？おかしいでしょ？
 もー、自分から欲しがって買ったのに・・・高かったし！）
 母「なくしたって・・・最後に覚えてるのはどこなの？そもそもなくしようがない？」
 娘「わかんない・・・さがしたんだけど・・・覚えてない・・・」
 母の心（もー： *（# ））
 娘「おかあさん・・・あのさ、なくていちばん悲しいのは私なんだよ。なんでお母さんがもっと怒るの？」
 もう、ここでハッとしまして・・・
 母「そうだよね・・・そっか、そうだよね・・・ごめん！！」と反省しました。

昨日、その時のことを覚えているか？と聞いてみたら、覚えており、お母さんすぐ謝ってく
 れたよね・・・とセットで覚えていたようでした・・・
 忘れ物が多くてその近辺で、かさ・移動ポケット・帽子（同じものをもう一回なくされまし
 た）等なくなりましたが、以後言い方も代わったはず？です。 青ばら2組 常山 つむぎ

拙著を読まれて、「このできごとを思い出しました」と教えてくださいました。とても大事な
 ことだったので無理を言って詳しく教えていただきました。こうして皆さんと共有することで、
 子どもに対する対応を考えていくことができるのではないかと思います。

2年生のお姉ちゃんがお母さんに言った言葉「なくして一番悲しいのは私なのに、なんでお
 母さんがもっと怒る？」これは鋭い指摘・・・心に突き刺さります。お姉ちゃんがこう言えるとい
 うことは、お母さんが普段からお子さんの言葉をきちんと受け止めていらっしゃるからですね、
 おまけに、すぐに謝ることができるお母さんです。お母さんが謝ったことを覚えていたお姉ち
 ちゃん・・・気をつけなければ！！ 子どもはきちんと覚えていますね！！

言葉に傷つくことはとても多いです、だからこそ、子どもの立場に立って考え、言葉を選んで
 使う大人・そして謝ることができる大人になりたいですね。

7月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	月	○	2:00		
2	火	○	2:00		
3	水	○	2:00		
4	木	○	2:00		
5	金	○	2:00		
6	土	×	11:30	自由登園です。	子育て講座が行われます。
7	日	/	/		
8	月	○	2:00		
9	火	○	2:00		
10	水	×	11:30	6・7月生まれさんの誕生会です。	保護者の方も一緒にお祝いしましょう。
11	木	○	2:00		
12	金	○	2:00		
13	土	/	/	第2土曜日	
14	日	/	/		
15	月	/	/	海の日	
16	火	○	2:00		
17	水	×	11:30	6・8月生まれさんの誕生会です。	保護者の方も一緒にお祝いしましょう。
18	木	○	2:00		
19	金	○	2:00		
20	土	×	11:30	自由登園日です。	卒園児さんの同窓会が行われます。
21	日	/	/		
22	月	○	2:00		
23	火	○	2:00		
24	水	×	11:30	第1学期終業式です。	
25	木	/	/	青ばら夏のお楽しみ会です。	青ばらさんのみ参加です。 もも組赤ばら白ばらさんは夏休みです。星の子は行います。
26	金	/	/		〃
27	土	/	/	第4土曜日	
28	日	/	/		
29	月	/	/	星の子は行います。	ご利用ください。
30	火	/	/		〃
31	水	/	/		〃